

10. 2019年度日本数学会賞建部賢弘 賞の授賞について

第24回にあたる本賞の2019年度授賞者の推薦募集は、会報171号で行いました（「数学通信」第23巻第3号）。受賞者と業績は次の通りです。（五十音順，敬称略，所属は受賞時点のものです）

特別賞

- 大川新之介（阪大理 准教授）：非可換代数幾何学の研究
- 高棹圭介（京大理／白眉センター 特定准教授）：体積保存平均曲率流の弱解の研究
- 早野健太（慶大理工 専任講師）：曲面の写像類群による4次元多様体上の可微分写像の研究
- 久本智之（名大多元数理 助教）：偏極多様体の安定性，および特殊ケーラー計量の存在に関する研究

奨励賞

- 大井雅雄（京大理 学振PD）：古典群の局所Langlands 対応の明示的記述および深度保存則
- 鈴木悠平（名大多元数理 助教）：位相力学系に由来する作用素環の研究
- 舘山翔太（早大理工 研究補助者／東大数理 特任研究員）：完全非線形偏微分方程式の L^p -粘性解の定性的性質の研究
- 鶴見裕之（早大理工 博士後期課程）：Navier-Stokes 方程式の Besov 空間における適切・非適切性
- 橋詰健太（東大数理 学振PD）：極小モデル理論への新しいアプローチ